



2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月10日

上場会社名 SBSホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2384 URL <http://www.sbs-group.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鎌田 正彦
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 遠藤 隆 (TEL) 03 (3829) 2222
 四半期報告書提出予定日 2021年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	299,761	56.4	17,559	105.1	17,772	110.5	9,769	82.2
2020年12月期第3四半期	191,619	0.5	8,562	9.8	8,440	8.5	5,363	13.5

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 12,015百万円(117.2%) 2020年12月期第3四半期 5,531百万円(5.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年12月期第3四半期	円 銭 245.98	円 銭 —
2020年12月期第3四半期	135.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2021年12月期第3四半期	百万円 267,053	百万円 78,463	% 22.2
2020年12月期	254,550	68,146	19.9

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 59,372百万円 2020年12月期 50,755百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年12月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 35.00	円 銭 35.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	54.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	400,000	55.5	20,000	82.5	19,500	79.2	10,700	56.7	269.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年12月期3Q	39,718,200株	2020年12月期	39,718,200株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	690株	2020年12月期	575株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年12月期3Q	39,717,590株	2020年12月期3Q	39,717,625株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2021年1月1日~2021年9月30日)は、前年来の新型コロナウイルス感染症拡大と、それに伴う国内各地での緊急事態宣言の発出が経済活動に大きな影響をもたらした一方で、生活必需品やネット通販などEC関連の市場は拡大が続いており、当社グループはお客様、取引先ならびに従業員の感染防止と安全確保を最優先に取り組みながら、こうした需要に応えるべく積極的な対応を図ってまいりました。

また、昨年末以降、SBS東芝ロジスティクス(株)を皮切りに東洋運輸倉庫(株)、旭新運輸開発(株)、(株)日ノ丸急送、(株)ジャスの各社が相次いで当社グループに加わったことで、サービスラインナップがさらに拡充され、物流サプライチェーンを強固にサポートする体制が整うこととなりました。

当第3四半期連結累計期間の業績については、グループの物流事業が堅調であることに加えて、グループ会社の新規連結や、物流不動産の流動化で前期を上回る収益を計上したこと等が奏功し、売上高は前年同四半期より1,081億41百万円増(+56.4%)の2,997億61百万円、営業利益は同89億96百万円増(+105.1%)の175億59百万円、経常利益は同93億31百万円増(+110.5%)の177億72百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同44億6百万円増(+82.2%)の97億69百万円となりました。

セグメント別の経営成績は以下のとおりです。

(物流事業)

物流事業では、既存顧客との取引拡大に加え、高い物流機能を求める新規顧客の獲得に注力しました。上記のとおりSBS東芝ロジスティクス(株)、東洋運輸倉庫(株)等の新規連結に加え、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で大きく落ち込んだ企業間物流が海外を含めて回復傾向にあること、さらに即日配送事業におけるEC需要の取り込みや、生活物流・ネットスーパー等の分野における需要拡大とも相まって、物流事業は全体として堅調に推移しました。物流事業の売上高は前年同四半期より996億86百万円増(+56.1%)の2,774億53百万円、営業利益は同75億48百万円増(+188.9%)の115億42百万円となりました。

(不動産事業)

不動産事業は、開発事業と賃貸事業で構成されております。開発事業では、グループの3PL、4PL事業を推進するために、顧客の物流ニーズに合った大型倉庫を土地の取得から建設まで一貫して行います。賃貸事業では、グループで保有する倉庫、オフィスビル、レジデンス等から賃貸収益を得ています。当社は、将来の投資に向け物流不動産を流動化し資金を回収しており、流動化に伴い計上する収益は不動産事業に含めております。

物流不動産の流動化として、第2四半期において、南港物流センター(大阪市)の信託受益権の譲渡を実施しました。これに伴う収益が前期の物流不動産流動化における実績を上回った結果、当第3四半期連結累計期間における不動産事業の売上高は前年同四半期より76億49百万円増(+86.7%)の164億76百万円、営業利益は同17億44百万円増(+41.0%)の60億1百万円となりました。

(その他事業)

その他事業の主なものは、人材派遣事業、マーケティング事業、太陽光発電事業及び環境事業です。その他事業の売上高は前年同四半期より8億5百万円増(+16.0%)の58億31百万円、営業利益は同1億37百万円増(+81.5%)の3億6百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は2,670億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ125億2百万円増加しました。これは主に、東洋運輸倉庫(株)等の新規連結に伴う固定資産の増加等によるものです。

負債は1,885億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億85百万円増加しました。これは主に、長期借入金の増加等によるものです。

純資産は784億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ103億17百万円増加しました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加、並びに非支配株主持分の増加等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後、新型コロナウイルス感染症が再拡大した場合には、経済活動の再度の抑制により当社の業績に影響を及ぼす可能性があります。物流事業においては営業活動をさらに強化し、需要が旺盛な生活必需品やネット通販の取り込みにも引き続き積極的に対応してまいります。

さらに、SBS東芝ロジスティクス㈱、東洋運輸倉庫㈱等、新規連結した会社の収益が新たに業績寄与していることも織り込んだうえで、2021年12月期の見通しに関しては、サマリー情報の「2021年12月期の連結業績予想」のとおりといたします。この業績予想を達成するべく、当社グループ一丸となって事業活動と成長戦略に取り組んでまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,543	28,347
受取手形及び売掛金	55,189	53,760
たな卸資産	13,236	6,338
その他	8,596	11,623
貸倒引当金	△35	△42
流動資産合計	104,530	100,027
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	62,253	80,889
減価償却累計額及び減損損失累計額	△40,564	△48,796
建物及び構築物（純額）	21,689	32,092
機械装置及び運搬具	31,632	33,115
減価償却累計額及び減損損失累計額	△18,556	△20,052
機械装置及び運搬具（純額）	13,076	13,062
土地	49,424	57,691
リース資産	7,234	8,944
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,519	△5,431
リース資産（純額）	2,715	3,512
建設仮勘定	7,231	1,434
その他	8,268	8,527
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,225	△6,479
その他（純額）	2,042	2,047
有形固定資産合計	96,179	109,842
無形固定資産		
のれん	8,895	9,894
顧客関連資産	21,108	20,557
その他	3,491	4,321
無形固定資産合計	33,495	34,773
投資その他の資産		
投資その他の資産	20,421	22,481
貸倒引当金	△76	△71
投資その他の資産合計	20,345	22,409
固定資産合計	150,020	167,025
資産合計	254,550	267,053

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,828	27,970
電子記録債務	4,574	4,543
短期借入金	42,790	22,878
1年内返済予定の長期借入金	9,765	14,575
未払法人税等	2,498	3,487
賞与引当金	2,403	5,211
その他	18,241	16,712
流動負債合計	111,102	95,379
固定負債		
長期借入金	45,047	60,204
退職給付に係る負債	11,579	11,356
その他	18,674	21,650
固定負債合計	75,301	93,210
負債合計	186,404	188,589
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,920	3,920
資本剰余金	2,651	2,651
利益剰余金	43,722	52,101
自己株式	△0	△0
株主資本合計	50,293	58,673
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	455	587
為替換算調整勘定	△89	137
退職給付に係る調整累計額	95	△25
その他の包括利益累計額合計	462	699
非支配株主持分	17,390	19,090
純資産合計	68,146	78,463
負債純資産合計	254,550	267,053

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
売上高	191,619	299,761
売上原価	171,330	263,832
売上総利益	20,289	35,928
販売費及び一般管理費	11,726	18,369
営業利益	8,562	17,559
営業外収益		
受取利息	15	15
受取配当金	52	90
持分法による投資利益	297	573
その他	138	480
営業外収益合計	503	1,159
営業外費用		
支払利息	510	664
その他	114	282
営業外費用合計	625	946
経常利益	8,440	17,772
特別利益		
固定資産売却益	62	108
投資有価証券売却益	436	5
特別利益合計	499	113
特別損失		
固定資産除却損	14	326
その他	84	56
特別損失合計	98	383
税金等調整前四半期純利益	8,841	17,501
法人税、住民税及び事業税	3,744	6,518
法人税等調整額	△548	△710
法人税等合計	3,195	5,808
四半期純利益	5,645	11,693
非支配株主に帰属する四半期純利益	282	1,923
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,363	9,769

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	5,645	11,693
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△268	126
為替換算調整勘定	47	319
退職給付に係る調整額	90	△162
持分法適用会社に対する持分相当額	15	39
その他の包括利益合計	△114	322
四半期包括利益	5,531	12,015
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,215	10,007
非支配株主に係る四半期包括利益	315	2,007

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	177,767	8,827	5,025	191,619	—	191,619
セグメント間の 内部売上高又は振替高	320	72	299	691	△691	—
計	178,087	8,899	5,324	192,311	△691	191,619
セグメント利益	3,994	4,256	168	8,420	141	8,562

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去44百万円及び各報告セグメントに配分していない当社に係る損益97百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	277,453	16,476	5,831	299,761	—	299,761
セグメント間の 内部売上高又は振替高	380	72	377	830	△830	—
計	277,833	16,548	6,209	300,591	△830	299,761
セグメント利益	11,542	6,001	306	17,850	△291	17,559

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去43百万円及び各報告セグメントに配分していない当社に係る損益△334百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。